



2011年 4月 10日 47

ご相談はお気軽にお寄せください

〒319-1106 東海村白方284-1

TEL/FAX 029-282-0229

E-mail atsuko-k@car.ocn.ne.jp



勝田～高萩駅間は  
4月7日に運転再開

お元気ですか日本共産党村議の

川崎あつ子です

(かわさき 篤子)



35年前から  
危険を指摘

余震が続くなか、東日本大震災の被害が、刻々と伝えられこころ痛む日々です。

大地震と大津波に加えて福島原発の事故による放射能汚染が、本当に深刻さを増し、二重三重に被災者を苦しめています。「安全神話」にどっぷりつかって「安全対策」をおこなってきた原子力行政が、今回の危機を生みました。更に、食べ物や飲み水への影響がわたしたちの日常生活まで不安におとしめています。魚や農作物への風評被害は深刻さを増すばかりです。

日本共産党は、35年前から国会で、その危険性を指摘し、安全をまもる規制機関を、原発推進の役所からきりはなすことを求めました。



(写真) 質問する吉井英勝議員

2006年3月衆院予算委第7分科

また、全国の原発の安全総点検をし、新增設計画を見直し、原子力行政のきりかえを一貫して求めてきています。

日本共産党の吉井英勝衆院議員は、今回の福島第1原発の危険について、理をつくして警告していました。

危機一髪  
東海原発

平成 20年 3月定例会(第1回)

これまで多重防護だから安全と誇っていた東京電力柏崎刈羽原発は、中越沖地震の直撃を受け、原発の耐震安全性に不安が広がっています。

日本列島は地震の活動期に入り、今後30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる地域の発生確率は茨城沖を90%。東海第二原発の耐震対策は

平成 20年 6月定例会(第2回)

5月8日、午前1時45分頃、茨城県沖を震源にマグニチュード7.0、水戸と栃木県茂木で最大震度5弱という強い地震に襲われました。「寝たきりの障害者や体の不自由な人が災害に遭ったら、どう避難したらよいか不安になった」...

その後、中国四川省の地震は、過去1,000万年動かなかった大断層が突然動き、マグニチュード8.0という巨大地震が発生。東海原発の耐震安全性の評価と耐震裕度向上工事の実施は

東海第2発電は、今回海水ポンプに津波をかぶって非常用ディーゼル発電機3台の内1台が使えませんでした。私は、これまで地震の影響による原発の人災をさけるため、質問で毎回みなさんの心配の声を届けてきました。一部をご紹介します。

平成 21年 3月定例会(第1回)

原発が提出した耐震安全性評価結果中間報告書は、新たに見つかった海域の断層について、古い断層であって、今後も地震を発生させるような断層ではないと即断しています。ところが、原子力安全・保安院の審査官は、「断層の変化量が小さいことを理由に活動の可能性が低いとしているが、この考え方は不適切」と指摘しています。このことが最終報告の提出を延期せざるを得ない真の理由となっているのではないかと。



豊田海岸から見た東海第二原発

議員 2月末、チリ地震による津波が原発立地地域に押し寄せました。引き波によって、原子炉を冷却する海水が取水できなくなる危険性がありました。貯水槽に一定量の水があるとはいえ、原子炉の冷却ができなければ、炉心溶融のような重大事故につながるおそれがあります。「東海第二原発はどうなっているのか」と心配の声を寄せられました。村の認識はどうかお尋ねします。

議員 2月、チリ地震による津波が原発立地地域に押し寄せました。引き波によって、原子炉を冷却する海水が取水できなくなる危険性がありました。貯水槽に一定量の水があるとはいえ、原子炉の冷却ができなければ、炉心溶融のような重大事故につながるおそれがあります。「東海第二原発はどうなっているのか」と心配の声を寄せられました。村の認識はどうかお尋ねします。



東海第二原発 津波による引き波で炉心溶融のような重大事故のおそれは日本共産党 川崎 篤子 議員

議会だより  
創刊号 平成22年8月発行の記事



